

平成 29 年度事業報告

1 総会の開催

平成 29 年 6 月 8 日(木)、関東総合通信局 21 階会議室（東京都千代田区）において関東 ICT 推進 NPO 連絡協議会（以下、第 1 号議案においては「NPO 協議会」という。）第 14 回定期総会を開催し、105 会員のうち 81 会員が出席（委任状参加 60 会員含む）、「平成 29 年度総会議案書」のとおり決定しました。

総会では、活動実施団体 14 団体から活動報告がなされ、また、総務省から「2020 年に向けた社会全体の ICT 化推進」と題して施策説明がなされました。

2 幹事会等の開催

(1) 幹事会

計 3 回開催し、フォーラム等の内容や地域活動支援事業に関する事項等を決定しました。

	月日	場所	議題
第 1 回	5 月 25 日 (木)	関東総合通信局	(1) 確認事項 (2) 報告事項 新規会員の加入について (3) 審議事項 ア 29 年度の役員名簿 (案) イ 協議会の広報活動 ① パンフレットの作成 ② Facebook の活用 ウ 平成 29 年度事業計画 (案) エ 平成 28 年度事業報告 (案)
第 2 回	10 月 2 日 (月)	関東総合通信局	(1) 確認事項 (2) 審議事項 ア 協議会キャッチフレーズ、リーフレット案 イ 新規案件 (3) 報告事項 作業部会での検討状況 (4) 入会申込 (5) その他 ア 30 年度概算要求、今後の活動計画 イ 幹事からの提案 ウ 施設見学
第 3 回	3 月 22 日 (木)	関東総合通信局	(1) 確認事項 (2) 審議事項 ア 平成 30 年度の事業計画 (案) イ 関東 ICT 推進 NPO 連絡協議会規約改定 (案) ウ 平成 30 年度の役員名簿 (案) エ 作業部会幹事 (案) オ 協議会の広報活動について カ 平成 29 年度の事業報告 (案) (3) その他 ア 平成 30 年度総会の日程

(2) 幹事作業部会

29年度の協議会活動を議論するべく計4回開催しました。

	月日	場所	議題
第1回	6月23日(金)	関東総合通信局	1. 本日の進め方【事務局】 2. 地域活動支援事業についての提案 3. 広域連携事業についての提案
第2回	8月10日(木)	関東総合通信局	1. 協議会周知活動 (1) 協議会リーフレット案 (2) キャッチフレーズの選定方法 (3) 協議会HPのリニューアル 2. これまでの進捗状況 3. 今後の日程 (1) 作業部会 (2) 幹事会
第3回	12月25日(月)	関東総合通信局	1. 新規案件 2. 確認案件 3. 平成30年度事業計画 4. その他 (1) 協議会リーフレット (2) 平成30年度総務省所管予算案 平成29年度総務省所管補正予算案 (3) 作業部会・幹事会の今後のスケジュール
第3回	2月14日(水)	関東総合通信局	1. 30年度事業計画について 2. 今後の予定について (1) 幹事会について (2) 最近の主な事業の実施状況と今後の予定 (3) 総会について 3. その他

3 広域連携事業

(1) 課題・テーマを設定した勉強会(交流会)

ア シェアする文化

(開催日) 平成29年10月2日(月)

(場 所) 関東総合通信局(東京都千代田区)

(概 要) 「シェアする文化」「繋がる文化」はどのような未来を拓くのかについて、三上幹事から説明を受けた上、幹事会メンバーで意見交換した。

イ 企業視察(富士通 netCommunity 視察)

(開催日) 平成29年11月29日(水)

(場 所) 富士通 netCommunity(東京都千代田区)

(概 要) ICT社会の実現を支える同社の先進技術やソリューションの見学と意見交換を実施した。

(2) ビジネスモデル発見&発表会 関東大会

- (主 催) ICT ビジネス研究会、一般社団法人テレコムサービス協会関東支部
(共 催) 関東総合通信局、関東 ICT 推進 NPO 連絡協議会
NPO 法人横浜コミュニティーデザイン・ラボ

(概 要)

(ア) 作品募集

応募期間：平成 29 年 8 月 4 日（金）～11 月 17 日（金）

応募作品：IT・ICT 利活用で地域や世の中を進化させる「産業・技術・商品・サービス」の「アイデア・ビジネスプラン・ビジネスモデル」

(イ) スキルアップセミナー

○関東学園大学学生

日時：平成 29 年 10 月 31 日（火） 学生約 120 名参加

場所：関東学園大学（群馬県太田市）

(ウ) ブラッシュアップセミナー

○関東大会出場者

期間：平成 29 年 10 月～11 月

概要：作品等のブラッシュアップを SKYPE 等で実施

○全国大会出場者

期間：平成 29 年 12 月～平成 30 年 2 月

概要：作品等のブラッシュアップを SKYPE 等で実施

(エ) 発表会

(開催日) 平成 29 年 12 月 1 日（金）

(場 所) Startup Hub Tokyo（東京都千代田区）

(概 要)

・発表会（キャンパス部門 5 作品、ビジネス部門 9 作品の発表）

・ファイトセミナー（昨年受賞者：コスモボックス株式会社）

・結果発表、表彰式

キャンパス部門／関東総合通信局長賞

ビジネス部門／関東経済産業局長賞

ICT ビジネス研究会賞

スポンサー賞（光賞、アイ・オー・データ賞）

審査委員会特別賞

(参加者) 80 名

(3) 映像コンテスト（共催）

ア わがまち CM コンテストぐんま大会 2017

(主 催) わがまち CM コンテストぐんま大会 2017 実行委員会

(共 催) 関東総合通信局、関東 ICT 推進 NPO 連絡協議会

(後 援) 群馬県、群馬県教育委員会、太田市、太田商工会議所
群馬テレビ株式会社、光ネット株式会社

(協 力) 関東学園大学、ジョブラボぐんま、株式会社総合 P R
まち映画制作事務所

(ア) 作品募集

応募期間：平成 29 年 10 月 1 日（日）～12 月 15 日（金）

応募作品：風景部門 35 作品、食部門 27 作品、学校部門 8 作品（合計 70 作品）

(イ) わがまち CM コンテストぐんま大会 2017 表彰式

(開催日) 平成 30 年 1 月 20 日（土）

(場 所) 関東学園大学 コンピューターセンター（群馬県太田市）

(概 要)

- ・ 作品上映 応募作品の中から一次審査通過の 25 作品を上映
- ・ 審査結果発表・表彰式
 - 風景部門（最優秀賞、優秀賞、奨励賞、特別賞）
 - 食 部 門（最優秀賞、優秀賞、奨励賞）
 - 学校部門（最優秀賞、優秀賞）

(参加者) 70 名

イ わがまち CM コンテストとちぎ大会 2017

(主 催) わがまち CM コンテストとちぎ大会 2017 実行委員会

(共 催) 関東総合通信局、関東 ICT 推進 NPO 連絡協議会

(後 援) 栃木県、足利市、足利市教育委員会、足利商工会議所
わたらせテレビ株式会社

(協 力) あしかが映像まつり実行委員会、まち映画制作事務所

(ア) 作品募集

応募期間：平成 29 年 11 月 1 日（水）～平成 30 年 1 月 15 日（月）

応募作品：一般部門 39 作品、あしかがお店紹介部門 12 作品（合計 51 作品）

(イ) わがまち CM コンテストとちぎ大会 2017 表彰式

(開催日) 平成 30 年 2 月 25 日（日）

(場 所) ユナイテッド・シネマアシコタウンあしかが（栃木県足利市）

(概 要)

- ・ 作品上映 応募作品の中から一次審査通過の 20 作品を上映
- ・ 審査結果発表・表彰式
 - 一般部門（最優秀賞、優秀賞、奨励賞）
 - お店部門（最優秀賞、優秀賞、奨励賞）

(参加者) 130 名

ウ かながわ市民映像祭 2017

(主 催) かながわ市民映像祭 2017 実行委員会

(共 催) 関東総合通信局、関東 ICT 推進 NPO 連絡協議会

(後 援) 神奈川県、川崎市、横浜市都市整備局、反町駅前通り商店街
横浜高速鉄道株式会社、株式会社コンテンツリンク

(協 賛) パナソニック株式会社、エリートスクリーンジャパン株式会社
サイバーリンク株式会社

(協 力) 産業能率大学、認定 NPO 法人藤沢市民活動推進機構

(ア) 作品募集

応募期間：平成 29 年 10 月 10 日（火）～平成 30 年 2 月 9 日（金）

応募作品：わがまち CM 部門 157 作品、NPO プロモーション部門 41 作品
（合計 198 作品）

- (イ) かながわ市民映像祭 2017 表彰式
 (開催日) 平成 30 年 3 月 18 日 (日)
 (場 所) 横浜市神奈川区民文化センターかなっくホール (神奈川県横浜市神奈川区)
 (概 要)
 ・ 作品上映 応募作品の中から一次審査通過の 65 作品を上映
 ・ 審査結果発表・表彰式
 わがまち CM 部門 (グランプリ、準グランプリ、優秀賞、審査員特別賞)
 NPO プロモーション部門 (グランプリ、準グランプリ、優秀賞)
 (参加者) 214 名

4 地域活動支援事業

(1) 親と子のプログラミング体験講座

- (主 催) 関東総合通信局、関東 ICT 推進 NPO 連絡協議会
 (共 催) 栃木市教育委員会、小山市中央公民館、下野市生涯学習情報センター
 壬生町立生涯学習館、野木町公民館
 (後 援) 株式会社下野新聞社、とちぎケーブルテレビ株式会社
 NPO 法人チャレンジド・コミュニティ
 (運 営) NPO 法人栃木県シニアセンター
 (概 要) 親子でプログラミング教育の目的、操作方法、プログラミング制作を体験
 (開催日・開催場所)
 第 1 回 平成 29 年 8 月 20 日 (日) 栃木県野木町 野木町公民館
 第 2 回 平成 29 年 8 月 27 日 (日) 栃木県小山市 小山市中央公民館
 第 3 回 平成 29 年 9 月 3 日 (日) 栃木県栃木市 栃木市栃木公民館
 第 4 回 平成 29 年 9 月 10 日 (日) 栃木県下野市 下野市生涯学習情報センター
 第 5 回 平成 29 年 9 月 24 日 (日) 栃木県壬生町 壬生町立生涯学習館
 (参加者) 29 組 58 名

(2) 夏休みワークショップ「Let's try プログラミング」

- (主 催) NPO 法人ワーカーズ・コレクティブたすけあい大地
 (協 力) 関東総合通信局、関東 ICT 推進 NPO 連絡協議会
 (日 時) 平成 29 年 8 月 27 日 (日)
 (場 所) まちかど美術館 (栃木県小山市)
 (概 要) タブレットを使用してプログラミングの基礎を学び、また自ら工作したロボットをプログラミングにより操作する。
 (参加者) 13 名 (サポーター、見学者含む)

(3) YOKOHAMA YOUTH Ups!2017-2018 キックオフ

- (主 催) 横浜オープンデータソリューション発展委員会
 横浜市政策局
 (協 力) 関東総合通信局、関東 ICT 推進 NPO 連絡協議会
 一般社団法人リンクデータ、NPO 法人ユースポート横浜
 かながわオープンデータ推進地方議員研究会
 LOCAL GOOD YOKOHAMA (NPO 法人横浜コミュニティデザイン・ラボ)
 株式会社エピテック、リバースプロジェクト
 一般社団法人神奈川県情報サービス産業協会、株式会社 Bonheur

ETIC. 横浜ランチ、Code for YOKOHAMA

(開催日) 平成 29 年 10 月 31 日 (火)

(場 所) 横浜情報文化センター 情文ホール (神奈川県横浜市中区)

(概 要)

<講演>

- ・「IoT/Big Data/AI の進展による新たな価値の創出」
関 啓一郎 (総務省 関東総合通信局 局長)
- ・「横浜市の官民データ活用によるオープンイノベーションの可能性」
大澤 幸生 (東京大学システム創成学専攻教授)

<大学・専門学校からの連携アピール>

- ・「横浜を楽しく子育てができるまちに！」
影山 摩子弥 (横浜市立大学国際総合科学部 国際都市学系 教授 ゼミ学生)
- ・「市民白書プロジェクト報告」
居城 琢 (横浜国立大学大学院国際社会科学研究院 准教授) ゼミ学生
- ・「横浜市立大学データサイエンス学部の展望」
窪田 和巳 (横浜市立大学医学部 臨床統計学教室 助教)
- ・「ローカルブランディング研究会」
吉本 憲生 (横浜国立大学大学院 Y-GSA 産学連携研究員)
- ・「未来のまちを創り出す」
山田 真央 (東京大学文学部)
- ・「『シビックプライドの醸成』ローカルポイントカードの導入」
中泉 拓也 (関東学院大学経済学部教授) ゼミ学生
- ・「先端 IT による社会課題解決への取り組み」
武藤 幸一 (情報科学専門学校教務部 課長補佐)

<都市をイノベーションする新しい仕組みーリビングラボの可能性>

●話題提供：関根 千佳 (株式会社ユーディット 会長兼シニアフェロー)

● 企業の活動紹介とディスカッション

- ・岸本 伴恵 (株式会社富士通エフサス 人財総務本部人材開発統括部)
- ・西田 司 (株式会社オンデザインパートナーズ 代表)
- ・中谷 桃子 (NTT テクノクロス シニア UX ストラテジスト)
- ・河原 勇輝 (株式会社太陽住建 代表取締役)
- ・芝塚 要公 (アクセンチュア株式会社)

<連携取組の紹介>

- ・下山 紗代子 (一般社団法人リンクデータ 代表理事)
 - ・藤川 遼介 ((株)エピテック 代表取締役 / (一社)リバースプロジェクト)
 - 「チャレンジ!! オープンガバナンス 2017 (COG2017)」
 - 「アーバンデータチャレンジ 2017」
 - 「LOD チャレンジ 2017」
 - 「ビジネスモデル発見&発表会 関東大会」などの紹介
- (参加者) 約 120 名

(4) 多言語音声翻訳アプリ『VoiceTra』を活用した外国人観光客案内講座

- (主 催) 関東総合通信局
- (共 催) 栃木県栃木市、関東 ICT 推進 NPO 連絡協議会
- (運 営) NPO 法人栃木県シニアセンター

- (日 時) 平成 29 年 11 月 28 日 (火)
(場 所) とちぎ蔵の街観光館 2 階多目的ホール (栃木県栃木市)
(概 要) 観光ボランティア等が訪日外国人観光客とのスムーズなコミュニケーションを確保するための VoiceTra を活用した観光案内講座を開催。
(参加者) 30 名

(5) はたらきかたシンポジウム

- (主 催) ジョブラボぐんま
(共 催) 関東総合通信局、関東 ICT 推進 NPO 連絡協議会、NPO 法人キッズバレイ
(後 援) 群馬県東部県民局桐生県税事務所、桐生市、桐生商工会議所
桐生信用金庫
(日 時) 平成 29 年 12 月 9 日 (土)
(場 所) コワーキングスペース「cocotomo (ココトモ)」 (群馬県桐生市)
(概 要)
第一部：基調講演：「コミュニティビジネス創発～理論と実践～」
崇城大学情報学部教授 星合 隆成
第二部：ピッチ&アイデアソン：「強みを掛け合わせて新しい価値を生む」
ファシリテーター (インタビュアー)
橋本 琢也 (株式会社リクルート北関東マーケティング グループマネージャー)
プレゼンター
・株式会社グリーンキャンプ 取締役 中山 博明
・有限会社宮島工務店 一級建築士 宮島 章
・合同会社 Armonia 代表 角田 真住
(参加者) 40 名

(6) 地方創生フォーラム群馬

- (主 催) 関東学園大学地方創生研究所
(共 催) 関東総合通信局、関東 ICT 推進 NPO 連絡協議会
(後 援) 群馬県、太田市、太田商工会議所、株式会社上毛新聞社
株式会社おたコミュニティ放送、株式会社 FM 桐生
光ネット株式会社
(日 時) 平成 30 年 1 月 20 日 (土)
(場 所) 関東学園大学 コンピューターセンター
(概 要)
第一部：基調講演 「ICT の利活用による地域活性化」
関東総合通信局 情報通信部長 山下 朝文
第二部：パネルディスカッション 「群馬県神流町の観光まちづくりを考える」
モデレーター 関東学園大学 経済学部経済学科 教授 中村 正明
パネリスト
群馬県 農政部農村整備課 課長 片山 茂
神流町 産業建設課 課長 高橋 三喜男
神流町振興合同会社 統括事業部長 新井 岩男
関東学園大学 講師 中谷 淳一 / 学生団体 (RCV・チーム太郎)
(参加者) 70 名

(7) 第5回協働型災害訓練 in 杉戸

(主 催) 杉戸町・富岡町・川内村地域間共助推進協議会

(共 催) 市民キャビネット災害支援部会・スマートICT部会
立正大学地球環境学部

(協 力) 関東総合通信局、関東 ICT 推進 NPO 連絡協議会、埼玉県共助社会づくり課
東埼玉総合病院、全日本救助犬団体協議会、ユニバーサル志縁センター
杉戸町社会福祉協議会、フードバンク埼玉
日本アマチュア無線連盟埼玉支部、SAFE、ソーシャルインパクトワークス
NPO 法人栃木県シニアセンター 他

(開催日) 平成 30 年 2 月 2 日 (金) ~3 日 (土)

(概 要)

・協働型災害訓練～ICS/DIGを用いた図上災害訓練

・避難所ワークショップ (WSは2月2日(金)に実施)

A 福祉避難所開設訓練

B 訪日外国人多言語音声翻訳体験

NPO 法人栃木県シニアセンターの協力を得て、VoiceTra のスマートフォン等へのインストール方法や使用例を紹介した後、実践体験した。

C トリアージ体験

D ドローン運用体験、広域無線運用体験、避難所セラピードック体験

(参加者) 150 名

(8) まちづくりシンポジウム

(主 催) まちかど美術館 異業種交流まちづくり勉強会

(共 催) 関東総合通信局、関東 ICT 推進 NPO 連絡協議会

テレビ小山放送株式会社、小山市まちなか交流センター「おやま〜る」
NPO 法人栃木県シニアセンター、まちかど美術館

(開催日) 平成 30 年 2 月 18 日 (日)

(場 所) 小山市まちなか交流センター「おやま〜る」(栃木県小山市)

(概 要)

「小山がめざすコンパクトなまちづくり」

第1部 講演

コミュニケーションを図るための多言語音声翻訳アプリ「VoiceTra」の可能性
関東総合通信局情報通信部 情報通信連携推進課長 道祖土 直美

第2部 講演

タブレットによるプログラミング教育の始まりとこれから

合同会社イーヴァ 代表 石橋 利也

第3部 パネルディスカッション

「超高齢社会、多文化共生社会に向かう小山において、

安全安心なコンパクトなまちづくり」

コーディネーター 栃木県産業労働観光部経営支援課 課長補佐 大森 豊

パネラー

小山市都市整備部 新都市整備推進課長 佐久間 幸男

あおぞら歯科 院長 水島 洋

テレビ小山放送株式会社 放送部次長 加藤 善

(参加者) 65 名

5 普及啓発活動

(1) リーフレットの作成

関東総合通信局内の協議会ホームページ上に協議会活動PR等に関する情報を掲載することに加え、協議会リーフレットを作成しました。来年度以降、本リーフレットを使って協議会活動の紹介、会員の拡大を図ります。

(2) 会員の拡大

平成29年度中に1団体の新規加入があり、会員数は、106 団体・個人となりました（正会員：70 団体・個人、準会員：36 団体。平成30年3月31日現在）

団体	一般社団法人リンクデータ	神奈川県横浜市	29年6月
----	--------------	---------	-------